



令和8年5月18日

生物生産学部附属練習船「豊潮丸(とよしおまる)」  
乗船体験ツアーを「海洋文化都市くれ海博 2026」で初開催  
瀬戸内海の調査・研究を未来へつなぐクラウドファンディングも

生物生産学部附属練習船「豊潮丸」



広島大学は、附属練習船「豊潮丸」※1に一般の方が乗船できる体験ツアーを、5月30、31日に呉市で開催される「海洋文化都市くれ海博」で初めて実施します。

豊潮丸は、中国四国地域で唯一の大学附属練習船で、年間約170日にわたり、生物生産学部や大学院統合生命科学研究科の学生教育、海洋調査、他大学との共同研究などに活用されています。

広島大学は2023年7月、呉市、海上保安大学校、笹川平和財団と「呉市・広島大学 Town & Gown 構想」の協定を締結し、呉の海洋・海事の国際的拠点形成や地域活性化を進めています。その一環として2024年から「海洋文化都市くれ海博」を開催しています。

ツアーでは、学生教育や研究に活用されている船内設備や観測機器などを紹介しながら、呉湾を周遊します。大学の海洋研究や人材育成の様子のほか、呉湾の状況や、海から見る呉市も体感していただける好機となります。

また、瀬戸内海の研究や人材育成の重要拠点「豊潮丸」の活動を継続するため、5月25日からクラウドファンディング(目標400万円)に挑戦します。

本学の教育・研究活動や「Town & Gown 構想」への理解を深めていただく機会となればと考えています。ぜひご取材くださいますようお願いいたします。

## 記

- ・ 場所 広島大学生物生産学部 附属練習船基地 広島県呉市宝町7-4
- ・ 日時 5/30(土) ①11:00~11:45(受付:10:30~)  
②13:30~14:15(受付:13:00~)  
5/31(日) ③11:00~11:45(受付:10:30~)  
④13:30~14:15(受付:13:00~)  
(当日警報が発表された場合、周遊は中止します)
- ・ 各回、一般の方が約30人乗船されるため、報道関係者の乗船は1回あたり3~4人程度に制限させていただきます。ご希望時間が重複した場合、取材日時を調整させていただく場合がありますので、あらかじめご了承ください。また、駐車場は、附属練習船基地内にご用意しております。

以上



## クラウドファンディングのご案内 (チラシをご参照下さい)

瀬戸内海の研究と人材育成の拠点「豊潮丸」の航海継続にご支援を  
目標額：400万円 公開期間：5月25日(月)～7月23日(木)

「豊潮丸」は、70年以上にわたり、瀬戸内海の調査・研究をはじめ、体験乗船などを通じ、次世代の人材育成に取り組んできました。しかし近年は、燃料となる重油や修理費などの高騰により、調査航海が短期間・近距離化し、急変する海洋環境を把握・予測するのに十分な調査・研究が難しい状況となっています。このままでは、海洋研究拠点としての役割が失われかねません。

そこで、5月25日(月)からREADYFORとの提携によるクラウドファンディング『瀬戸内海の研究と人材育成の拠点「豊潮丸」の航海継続にご支援を』を実施します。皆様の温かいご支援をお願いいたします。

### 【お問い合わせは】

生物学系総括支援室 花岡

Tel: 082-424-7901 FAX: 082-424-7947

E-mail: sei-siencho@office.hiroshima-u.ac.jp

### ※1 豊潮丸(4代目) について



- ・全長：40.5m ・幅：8.5m ・深さ：3.7m
- ・航続距離：約 2,900 マイル ・年航海日数：約 170 日
- ・総トン数：256トン ・速力：約 10 ノット
- ・乗船定員：32人 ・船員：12人
- ・竣工 平成18年11月29日
- ・ホームページ <https://toyoshio.hiroshima-u.ac.jp/>

### 【乗船体験ツアーへのお問い合わせは】

呉市・広島大学 Town & Gown Office  
TEL:070-1477-8445

# 豊潮丸

TOYOSHIOMARU

瀬戸内海の研究と人材育成の拠点  
「豊潮丸」の航海継続にご支援を



いただく寄付の使い道

豊潮丸の  
運航費・維持費

第一目標金額

400万円

寄付募集期間

開始 5月25日[月] 9時 ▶▶▶ 終了 7月23日[木] 23時

クラウドファンディング挑戦中

2025年、養殖カキの大量死が発生。広島に大きな影響を与えました。私たちの里海・瀬戸内海は今、大きな危機に直面しています。広島大学生物生産学部の附属練習船「豊潮丸」は、70年以上にわたり、瀬戸内海を中心とした海洋調査・研究を担い、全国の大学・研究機関が共同利用する海洋研究の最前線拠点として活動してきました。しかし現在、重油価格が高騰し、一日の航海にかかる燃料費は10万円以上。長期・長距離の航海を減らざるを得なくなっています。小中高生を対象とした社会貢献航海も継続が難しくなっています。また修理費・検査費の高騰もあり、年間で平均5000万円の運営費用が必要になってしまっています。短期・短距離の航海が中心となる現状では、急速に変化する瀬戸内海の現状把握や将来予測に必要なデータの蓄積が困難になります。このままでは危機に瀕した瀬戸内海を理解し、予測・対策を立てるのに必要なデータが不足してしまう事態が目の前まで迫っています。そこで私たちは瀬戸内海を守るため、日本の海を守っていく人材を育て続けるため、クラウドファンディングに挑戦します。「豊潮丸」の航海を未来へつなぐため、皆さまの温かいご寄付をお願いいたします。

READY FOR

クラウドファンディングとは

インターネットを通して活動や夢を発信することで、想いに共感した人や活動を応援したいと思ってくれる人から資金を募る仕組み。All or Nothingというルールで、万が一目標金額に届かなかった場合、集まった寄付金は寄付者に返金となります。

ご寄付・詳細は  
下記のサイトをご覧ください  
<https://readyfor.jp/projects/toyoshiomaru>

豊潮丸 レディーフォー



【FAX返信用紙】

FAX：082-424-6040

広島大学広報室 行

生物生産学部附属練習船「豊潮丸」  
「海洋文化都市くれ海博 2026」で乗船体験ツアー初開催!!

日時：令和8年5月30日(土)～31日(日)各11時00分～14時15分

場所：広島大学生物生産学部 附属練習船基地 広島県呉市宝町7-4

ご出欠       ご出席       ご欠席

各乗船時間には人数制限がありますので以下に○印をご記入下さい。

乗船日	乗船時間	ご希望日時			
		第1	第2	第3	第4
5月30日	①11:00～11:45 (受付：10:30～)				
	②13:30～14:15 (受付：13:00～)				
5月31日	③11:00～11:45 (受付：10:30～)				
	④13:30～14:15 (受付：13:00～)				

貴社名 \_\_\_\_\_

部署名	ご芳名	性別

※乗船者全員の部署名・ご芳名等を必ずご記入ください。

代表者電話番号 \_\_\_\_\_

交通手段 公共交通機関 自動車 (いずれかに○をして下さい)

誠に恐れ入りますが、上記にご記入頂き、5月25日(月)16:00までにご連絡いただきますよう宜しくお願いします。